

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2002-274134(P2002-274134A)

【公開日】平成14年9月25日(2002.9.25)

【出願番号】特願2001-76634(P2001-76634)

【国際特許分類】

B 6 0 G 7/00 (2006.01)

B 6 0 B 35/16 (2006.01)

【F I】

B 6 0 G 7/00

B 6 0 B 35/16 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サスペンションメンバに設けたアクスルハブ取付用ブラケットの両面に当てがう 2 個を一对としたスペーサであって、各スペーサの厚みが一軸方向かつ相反する方向に同一傾斜角をもって変化し、その 2 個のスペーサとブラケットに貫通させるボルトでアクスルハブをブラケットに固定し、ブラケットとアクスルハブ間に挟まれる片方のスペーサでアクスルハブの取付姿勢を変化させて車輪のトーもしくはキャンバ角を調整するようにした車のホイールアライメント調整用スペーサ。

【請求項 2】 サスペンションメンバに設けたアクスルハブ取付用ブラケットの両面に当てがう 2 個を一对としたスペーサであって、各スペーサの厚みが二軸方向かつ相反する方向に同一傾斜角をもって変化し、その 2 個のスペーサとブラケットに貫通させるボルトでアクスルハブをブラケットに固定し、ブラケットとアクスルハブ間に挟まれる片方のスペーサでアクスルハブの取付姿勢を変化させて車輪のトー及びキャンバ角を調整するようにした車のホイールアライメント調整用スペーサ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するため、この発明においては、サスペンションメンバに設けたアクスルハブ取付用ブラケットの両面に当てがう 2 個を一对としたスペーサを提供する。対にして用いる 2 個のスペーサは、厚みが一軸方向かつ相反する方向に同一傾斜角をもって変化しており、その 2 個のスペーサとブラケットに貫通させるボルトでアクスルハブをブラケットに固定し、ブラケットとアクスルハブ間に挟まれる片方のスペーサでアクスルハブの取付姿勢を変化させて車輪のトーもしくはキャンバ角を調整するようにしている。